

女川原子力発電所3号機 第2回定期検査で発見された他異物情報一覧表

番号	発見箇所	発見日	発見された異物		
			概要	影響	寸法
1	低圧第1給水加熱器 ドレン冷却器(A)	平成16年6月28日(月)	【異物】金属片 低圧第1給水加熱器ドレン冷却器(A)の点検において、水室側入口側内部に金属片があることを確認、これまで43個を回収。金属片は、使用済みのガスケットの一部と推定。	機器への影響等については、調査中。	最大のもので、 長さ:約395mm 幅:約3.5mm 厚さ:約0.2mm
2	タービン制御系高圧油冷却器 ^(注1)	平成16年6月22日(火)	【異物】Oリング(オーリング) タービン制御系高圧油冷却器(B)の点検において、出口側胴側内面にOリングが付着しているのを確認。当該Oリングは工場での組立て時に混入したものと推定。	当該Oリングはゴム製であり、油冷却器の健全性に影響を与えることはない。 また、油冷却器を通過した油は高圧油タンクに流入するが、高圧油タンクの出口側にフィルタが設置されており、異物が捕捉されることから機器に影響を与えることはない。	外径33.0mm 内径25.6mm
3	原子炉給水ポンプ 駆動用蒸気タービン(A) 蒸気管ドレントラップ	平成16年6月23日(水)	【異物】シールテープを巻いた金属製ピン 原子炉給水ポンプ蒸気タービン(A)駆動用蒸気管ドレントラップの点検において、ドレントラップ内部にシールテープを巻いた金属製のピンがあることを確認。工場での組立て時に撤去されず残留していたものと推定。	当該ピンは、その形状からドレントラップ ^(注2) の出入口を通過することはない。他の機器等への影響はない。	長さ:約60mm 太さ:約7mm
4	主蒸気ドレンライン弁 ^(注3)	平成16年6月24日(木)	【異物】さび止め潤滑剤スプレー缶のノズル 主蒸気ドレンライン弁の点検において、配管内にさび止め潤滑剤のスプレー缶ノズルを確認。主蒸気隔離弁の点検時にノズルが脱落しドレンライン弁に残置したものと推定。	当該ドレンライン弁は、通常運転中は全閉となっており、また二重となっていることから、他の機器等への影響はない。	直径:約10mm 高さ:約13mm
5	圧力抑制室	平成16年6月21日(月) ～6月27日(日)	【異物】針金片(個数3個)	確認された物は、全て小さいものであり、同プール水を水源とする非常用炉心冷却系の吸込口に設置されているストレーナを閉塞するものではないことから、安全上問題となるものではない。	長さ:約50mm(2個) 約130mm(1個)
			【異物】溶接棒片(個数1個)		長さ:約50mm
			【異物】コンセントキャップ(個数1個)		長さ:約170mm
			【異物】金属くず(個数1個)		長さ:約20mm
			【異物】塗装片(個数1個)		長さ:約100mm
6	復水ろ過装置(B)	平成16年6月29日(火)	【異物】テープの芯 復水ろ過装置(B)の点検において、内部にテープの芯を確認。建設時の現地におけるエレメント組込み時に混入したものと推定。	当該テープの芯は紙製であり、復水ろ過装置の健全性に影響を与えることはない。	直径:約9.5mm 高さ:約7.5mm

(注1)タービン制御系高圧油冷却器とは、制御機器からの戻り油を冷却する装置。
(注2)ドレントラップとは、ポンプ駆動用の蒸気中に含まれる水分を排出するための機器。
(注3)主蒸気ドレンラインとは、プラント停止中、主蒸気配管にドレンが溜まった場合に排出するためのライン。